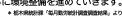


生活の基盤が安定してこそ、人は一生懸命に働くことができます。栃木県の建設 業は県内で月間の給与額が各業種の中でも上位にあり\*、協会会員企業は全社 社会保険加入を既に達成していますが、今後もさらに環境整備を進めていきます。





## 「休む」を大事に

工期短縮の目的で長時間労働に なりがちだった建設業。私たち は4週間(28日間)に8日の 休みを割り振る「4週8休」を 基本に、しっかり休んでしっかり 働く体制を目指しています。

# 女性も働きやすく

協会および栃木県により「とち けん小町魅力向上委員会」を 発足。専用の更衣室やトイレの 用意、育児休業後の復帰も含め、 女性も働きやすいように設備や 意識の変革に努めています。

# 成長できるように

仕事とは、お客様や社会のためだけのものではなく、働く人が成長するための 大切な機会でもあります。技術や知識をしっかりと習得し、お客様や社会に さらに還元できるように、教育や伝承に力を注いでいきます。



## 「学ぶ」を応援

職人世界にありがちな「見て覚 えろ」体質を見直すべく、積極 的に研修会を開催。技術を学び 生涯の単位として取得できる 「継続学習制度」も推奨し、技 術の向上・伝承を図っています。

# 将来の姿を例示

若者や新規入職者が将来像を描 きやすくなるようキャリアプラ ンをサポート。資格の種類、取 得時期や取得により従事できる 職務、収入なども例示し、キャ リアアップを促します。

をテーマに掲げ、技術はもちろん、